

教育研究業績書

所属	職名	氏名
生活科学部	教授	田中 將之
I 教育活動		
教育実践上の主な業績	年 月	概 要
(1)教育内容・方法の工夫 ①学校生活への適応に関するガイダンス方法の改善	2003年3月	①年度当初は、学校生活の適応に苦しむ児童・生徒が少なくないが、それに対するガイダンス方法の改善を行った。その方法は、『月刊ホームルーム』誌 2003-4pp. 14-17.に掲載された。
②学校現場における年輩生徒による教育支援システム導入の教育実践	2004年11月	③近年、学校には社会人経験のある年輩者が在籍することが少なくない。そうした年輩生徒を学校がシステムとしてピアサポーターに組み込み、学生に対する教育支援活動にあたらせた。なお、その内容については、『生徒指導学研究』第3号 pp.112-121.に掲載された。
③生徒指導の視点からの授業改善の実践	2005年4月 ～ 現在に至る	④授業に最初から取り組む姿勢をみせない生徒達への態度変容を促す目的として、「平常評価ポイント法」を考案し、実践した。なお、その内容と成果については、『生徒指導学研究』第6号 pp.48-56.に掲載された。
④暴力によるいじめに関する教職員のサポートシステムの検討	2006年1月	②暴力行為でいじめられている生徒を守り抜くための具体的な手段として、「携帯サポートシステム」を考案し、具体的な方法の発表を行った。その方法は、『月刊 生徒指導』誌 2006-2 pp. 10-13 に掲載された。
⑤ブリーフ・セラピーの発想を活かした「グループ日誌」の実践	2006年9月	⑤学級経営に活かす開発的教育相談の技法として、筆記法にブリーフセラピー、ピアサポートの技法を合目的的に組み込んだ「グループ日誌」を実践した。それを小学校高学年・中学校の生徒に、どのように活用するかについては、『学校教育相談』2006-10 pp.12-19に掲載された。
⑥アクティブラーニング型授業の実践及び管理職への指導	2013年4月 ～現在に至る	
(2)作成した教科書・教材 ①教職志望者及び現職の教師を対象にした生徒指導に関するテキストの作成	2005年3月	①「生徒指導・進路指導・教育相談テキスト」(鈴木康明編 北大路書房)を作成した。同テキストの第2章 生徒指導を執筆した。
②教職志望者及び現職の教師を対象にした教育相談に関するテキストの作成	2019年3月 発刊予定	②「コアカリキュラム対応 教育相談の理論と方法」(会沢信彦編)を作成 同テキストの第9章 いじめ問題への対応を執筆した。

③「教員採用試験」(生徒指導)のポイントに関する指導資料の作成	2006年1月 ～	③『教員養成セミナー』誌2006-3の「教職教養・一般教養 生徒指導編」に教員採用試験を受験する大学生に向けて、生徒指導の要点を示した資料を執筆した。
④「教員採用試験」(生徒指導)のポイントに関する指導資料の作成	2007年2月	④『教員養成セミナー』誌2007-3に上記を改訂した内容を執筆した。
(3)教育方法・教育実践に関する発表・講演等 LGBTの児童生徒に対する指導法に関する発表 その他、(1)の記載と重複あり	2018年11月	日本学校心理士会熊本支部生徒指導部会
(4)その他教育活動上の特記すべき事項		特記事項なし

Ⅱ 研究活動					
著書・論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表の年 月	発行所及び発表雑誌 又は発表学会等の 名称	編者・著者名（共著 の場合のみ記入）	該当項数
【 著書 】					
第1章－8 友人の対応『普通の子が ふるう暴力ーいじめ・暴力の心理と予 防・指導法ー』	共著	1998年6月	教育開発研究所	松原達哉(編)外2 4名と共著(全261 頁)	pp.67-70
第1章 学級経営に活かす開発的教 育相談 1. グループ日誌 『開発的 カウンセリングを実践する9つの方法』	共著	2003年3月	ほんの森出版	栗原慎二(編)外7 名と共著(全151頁)	pp.18-31
第2章 生徒指導『生徒指導・進路 指導・教育相談』	共著	2011年3月(再版)	北大路書房	鈴木康明他3名と 共著(全125頁)	pp.19-45
『事例・データから学ぶ現場で役立つ 生徒指導実践プログラム』10意欲・態 度授業に意欲的に取り組ませるには、 どのような工夫が必要か	共著	2011年5月	学事出版	新井肇他11名と共 著	pp.102-111
第9章 いじめ問題への対応『コアカリキ ュラム対応 教育相談の理論と方法 』(仮)	共著	2019年3月(予定)	北樹出版※出版予 定証明書有	会沢信彦他11名と 共著	
【 論文 】					
高校社会科の授業実践をめぐってー 知識注入型授業の背景と受験の弊 害に関する一考察ー	単著	1990年7月	『応用教育心理学研 究』第7巻第1号		pp.24-28
記憶・理解と筆記との関連について の一考察	単著	1992年11月	『応用教育心理学研 究』第9巻第1・2合 併号		pp.29-34
開発的教育相談の技法を応用したH R経営	単著	1999年3月	『学校教育相談学研 究』第9号		pp.52-63
学校教育における内観法活用の意義 とその課題	単著	2000年7月	『応用教育心理学研 究』第17巻(通巻第 23号)		pp.11-18
Trans genderの生徒に対する入試面 接ー性同一性障害が疑われる生徒へ の学校の対応ー	単著	2005年10月	『心理臨床学研究』 第23巻5号		pp.498-503
自殺企図を繰り返す高校生への教師 による危機介入	単著	2005年12月	『カウンセリング研究』 第38巻4号 日本カウ ンセリング学会		pp.375-384
心理臨床家の法的・倫理的責任に 関する一研究ー心理臨床家の刑事 責任ー	単著	2006年3月	『早稲田大学大学院 教育学研究科紀要』 別冊13号ー2		pp.69-75
犯罪被害者遺族に対する教師・学校 の対応	単著	2007年2月	『カウンセリング研究』 第40巻1号		pp.70-80
学習と記憶方略に関する基礎的研 究ー記憶学習における文章構成効	単著	2018年3月	尚綱大学短期大学 部 次世代育成研究		pp.47~57

果-			『児やらい』第 15 巻		
「総合的な学習の時間」を活用したキャリア教育－進路意識の発揚を目的としたショートエクササイズの実践－	単著	2018年3月	尚綱大学短期大学部次世代育成研究『児やらい』第15巻		pp.115～119
単語記憶における文章構成効果に関する発達的研究	単著	1992年3月	兵庫教育大学学校教育学研究科修士論文		(全72頁)
授業改善を通じての生徒指導実践－平常評価ポイント法導入の試み－	単著	2007年11月	『生徒指導学研究』第6号		pp.48-56
特別活動に活かす教育相談技法	単著	2018年3月	埼玉県教育相談研究会研究紀要第37号		PP55-60
年輩生徒による教育支援システム導入の試み－生徒の多様性を活かしたピア・サポート活動－	単著	2005年11月	『生徒指導学研究』第3号		pp.112-121
Trans genderの生徒に対する入試面接－性同一性障害が疑われる生徒への学校の対応－	単著	2005年10月	『心理臨床学研究』第23巻5号		pp.498-503
自殺企図を繰り返す高校生への教師による危機介入	単著	2005年12月	『カウンセリング研究』第38巻4号 日本カウンセリング学会		pp.375-384
心理臨床家の法的・倫理的責任に関する－研究－心理臨床家の刑事責任－	単著	2006年3月	『早稲田大学大学院教育学研究科紀要』別冊13号－2		pp.69-75
犯罪被害者遺族に対する教師・学校の対応	単著	2007年2月	『カウンセリング研究』第40巻1号		pp.70-80
学習と記憶方略に関する基礎的研究－記憶学習における文章構成効果－	単著	2018年3月	尚綱大学短期大学部次世代育成研究『児やらい』第15巻		pp.47～57
「総合的な学習の時間」を活用したキャリア教育－進路意識の発揚を目的としたショートエクササイズの実践－	単著	2018年3月	尚綱大学短期大学部次世代育成研究『児やらい』第15巻		pp.115～119
単語記憶における文章構成効果に関する発達的研究	単著	1992年3月	兵庫教育大学学校教育学研究科修士論文		(全72頁)
授業改善を通じての生徒指導実践－平常評価ポイント法導入の試み－	単著	2007年11月	『生徒指導学研究』第6号		pp.48-56
特別活動に活かす教育相談技法	単著	2018年3月	埼玉県教育相談研究会研究紀要第37号		PP55-60
【その他】					
家庭訪問街頭補導	共著	1994年1月	『学校教育相談カウンセリング事典』教育出版	高野清純(編)外159人(全571頁)	p.311. p.315.
生徒理解がもたらす自信とゆとり	単著	2001年3月	『ホームルーム』2001-4 学事出版		pp.10-13

学校生活への適応に関するガイダンス	単著	2003年4月	『ホームルーム』2003-4 学事出版		pp. 14-17.
教職教養・一般教養CHECK！生徒指導	単著	2006年1月	『教員養成セミナー』 2006-3 時事通信 出版局		pp.152-159
ブリーフセラピーの発想を活かした「グループ日誌」の進め方	単著	2006年9月	『学校教育相談』200 6-10 ほんの森出版		pp.12-19
高等学校でのいじめとその対応－携帯サポートシステムによる組織的対応－	単著	2007年1月	『生徒指導』2006-2. 学事出版		pp.10-13
教職教養・一般教養頻ポイント生徒指導編	単著	2007年1月	『教員養成セミナー』 2007-3 時事通信 出版局		pp.98-105
授業に取り組む意欲が感じられない生徒たちにどうかかわるか？	共著	2008年1月	『生徒指導』2008-2 学事出版		pp.48-55
授業に取り組む意欲と態度を育ててくためにはどのような工夫が必要か	共著	2008年12月	『生徒指導』 2008-12 学事出版		p.36-43.
管理職のためのアクティブ・ラーニング入門－現場教師の視点から管理職に期待すること－	単著	2018年7月	『高校教育』2018-8 学事出版		pp.64-67.
(調査報告書) 現代の母親についての一調査研究	共著	1990年11月	『兵庫教育大学教育心理学研究報告』 第3号	代表 塩見邦雄外 6名 (全62頁)	Ⅱ-1 母親の子供観の比較から来る母親像”を 主担当
県立高校への学校カウンセラー配置に対応できる学校教育相談活動の在り方	共著	1997年3月	平成8年度教育研究 費補助事業研究報 告書	代表 松本昌治 外9名(全47頁)	V-1 研究3を主 担当
【 口頭発表 】 単語記憶における文章構成効果に関する発達的研究	単独	1991年11月	関西心理学会第103 回大会 (於 神戸大 学)		
カウンセラーの法的・倫理的責任に関する一研究(1)	単独	1997年7月	日本カウンセリング学 会第30回大会 (於立 正大学)		
県立高校への学校カウンセラー配置に対応できる学校教育相談活動の在り方	共同	1997年7月	日本学校教育相談 学会第9回研究大会 (於 埼玉グランドホテ ル)	松本昌治・渡辺俊 明・及川三栄子と 共同発表	
開発的教育相談の一技法としての生活分析的カウンセリングの可能性	単独	1998年7月	日本カウンセリング学 会第31回大会 (於 東北大学)		
生活分析的カウンセリングの活用②高校HR経営への活用	単独	1999年8月	日本カウンセリング学 会第32回大会 (於 埼玉大学)		

学校における内観法の有効性(2)内観法導入の手法についての考察	共同	2002年5月	日本内観学会第25回大会（於北海道大学学術交流会館）	斉藤浩一と共同発表	
高等学校定時制における年輩サポーター制度活用に関する研究	単独	2003年11月	日本生徒指導学会第3回大会（於千葉商科大学）		
抑うつ時における精神科受診の忌避要因に関する研究	単独	2007年9月	日本教育心理学会第49回総会（於文教大学）		
学会シンポジウム 学校危機への対応	単独	2008年10月	日本教育心理学会第50回総会（於東京学芸大学）	新井邦二郎他4名によりシンポジウムを行う	
精神科受診に対する抵抗感と自殺念慮時における学生の援助資源	単独	2008年10月	日本教育心理学会第50回総会（於東京学芸大学）		
高校生の精神科受診に対する抵抗感と自殺念慮を有する際の相談対象	単独	2009年9月	日本教育心理学会第51回総会（於静岡大学）		
学生が精神科受診を忌避する主要因	単独	2010年9月	日本カウンセリング学会第43回大会（於		

Ⅲ 学会等及び社会における主な活動

2000年4月～

日本学校心理士会埼玉支部 事務局担当(2018年3月まで)